

交通安全のポイント

令和2年4月1日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（3月31日現在の概数）

※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
923件 (-45件)	13人 (-7人)	5人 (-10人)	1,116人 (-16人)

2 「春の全国交通安全運動」について

(1) 期間

4月6日（月）から15日（水）までの10日間

(2) 運動のスローガン

スマホより 横断歩道の 僕を見て

(3) 運動の重点等



ア 子供を始めとする歩行者の安全の確保

○ 歩行者被害の交通事故傾向（過去5年間）

- ・ 子供(中学生以下)では、午前7時台と午後3時台での被害が多く、通行目的は通学時と下校時が多い。
- ・ 高齢者では、午後5時～6時台の被害が多く、通行目的は買い物が多い。

○ 交通事故防止のアドバイス

～ドライバーは～

- ・ 横断歩道で横断しようとする歩行者を見かけたら、必ず停止し、歩行者保護に努めましょう。

§ 横断歩道で止まるのはマナーではなく、ルールです §

- ・ 夕暮れ時の早めのライト点灯と原則上向きライト走行を徹底し、歩行者の早期発見に努めましょう。

～歩行者は～



- 近くに横断歩道がある場合には、必ず横断歩道を渡りましょう。
- 道路横断開始時は必ず立ち止まって通行する車の有無を確認し、横断中も車が接近して来ないか左右の安全確認を行いましょう。
- 夜間外出時は、夜光反射材の着用やライトなどを身に付けましょう。

イ 高齢運転者等の安全運転の励行

- 高齢運転者の交通事故傾向（過去5年間）
 - 午前10～11時台の発生が多く、通行目的は買い物が多い。
 - 事故類型別では出会い頭が最も多い。
- 交通事故防止のアドバイス
 - 道路環境は日々変化していますので、通り慣れた道路でも油断せず、自宅に着くまで緊張感を持って運転しましょう。
 - 運転前に、後部席に乗る人もシートベルトを着用したことを確認してから出発しましょう。
 - 無理な車線変更や追い越しはやめ、「あおり運転」を受けたら、駐車場などの安全な場所に避難し、ドアに鍵をかけて車内から通報しましょう。
 - 運転に不安を感じたら、安全運転相談ダイヤル『#8080』（シャープ・ハレバレ）に電話し、相談してください。

ウ 自転車の安全利用の推進

- 自転車利用中の交通事故傾向（過去5年間）
 - 午前7時台の高校生が負傷した事故が特に多い。
 - 死者は高齢者が圧倒的に多い（死者35人中高齢者26人・約74.3%）
- 交通事故防止のアドバイス

福島県自転車安全利用五則を守りましょう！

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルール・マナーを守る
- ⑤ 被害軽減のためヘルメット着用に努める

